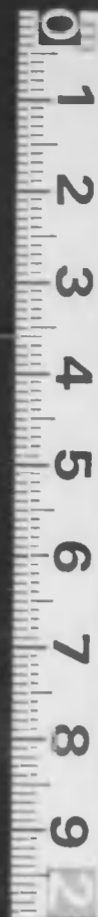


寫眞週報

編輯部情報閣内
ンセ十・號三十七第・日二十月七

昭和十一年七月二十日 第一編者 堀野 昭 印刷所 昭文堂 印刷部 昭文堂 印刷部 昭文堂 印刷部

航空局の試作機成る





百億貯蓄は保険から

社団法人 生命保険社会協同会
 後援 大蔵省 工商省

外蒙ソ軍殲滅戦



滿蒙國境ノモンハン附近は一望千里の平坦な砂草地帯である。その廣い草原に任つんと高貴のやうな豪華な家畜がある。これはオボと呼ばれ、昔清朝が蒙古民族の分業を圖り、各地別に自治を許し、その地区を旗と呼んだ。その旗と旗の境界線がこのオボである。一時は蒙古草原の旅行者を慰めたオボもいまは彼等の砲弾下にチツと正邪を見守つてゐる。

七月五日、外蒙ソ軍は又もS.35重爆撃機、イ十五、イ十六戦闘機合計百十機から成る大編隊を以て滿蒙戰場上空に襲来し米つたが、わが陸の空軍は敢然これを迎撃、うち十二機を確實に撃墜、他はことごとく敗走せしめて全機無事歸還、哈爾哈河沿岸一帯を完全に制壓したとの報が傳へられた。

滿蒙國境紛争事件は五月四日外蒙兵が哈爾哈河を渡河越境しつゝに始まるが、滿蒙國境ノモンハン附近の敵の不法越境は益々露骨となり、廿日以後になると多数の飛行機を繰出して敵地上部隊を掩護、盛んに滿蒙の上空を蹂躙不法にも爆撃を始めた。

越境外蒙軍の主體はソ聯正規兵であり、また飛行機は全部ソ聯製のものである。それによつてみても敵はソ聯の使装の下に不法行為を執拗に繼續してゐることは明白な事實である。ここに於いて隱忍自衛をつゝけたわが關東軍も日滿共同防衛の建前から自衛上滿蒙國軍と共に斷乎外蒙ソ軍の行動を起したものである。

遂に立つたわが陸の飛撃が今次のノモンハン事件以來撃墜した敵機数は去る四日關東軍司令部の發表によると同日までの合計は實に三三六機といふ大量のほり、壯烈な空中戦闘の開始された五月二十日以後七月四日まで平均撃墜数は一日平均七機強といふ空中戦史未曾有の輝々たる戦果である。

地上部隊も亦敵の機械化部隊を逐へて各所にこれを痛烈に反撃四日哈爾哈河畔で行はれた戦闘ではわが軍の撃破又は南進した敵の戦車及び装甲自動車は實に四百臺に上つたといはれる。

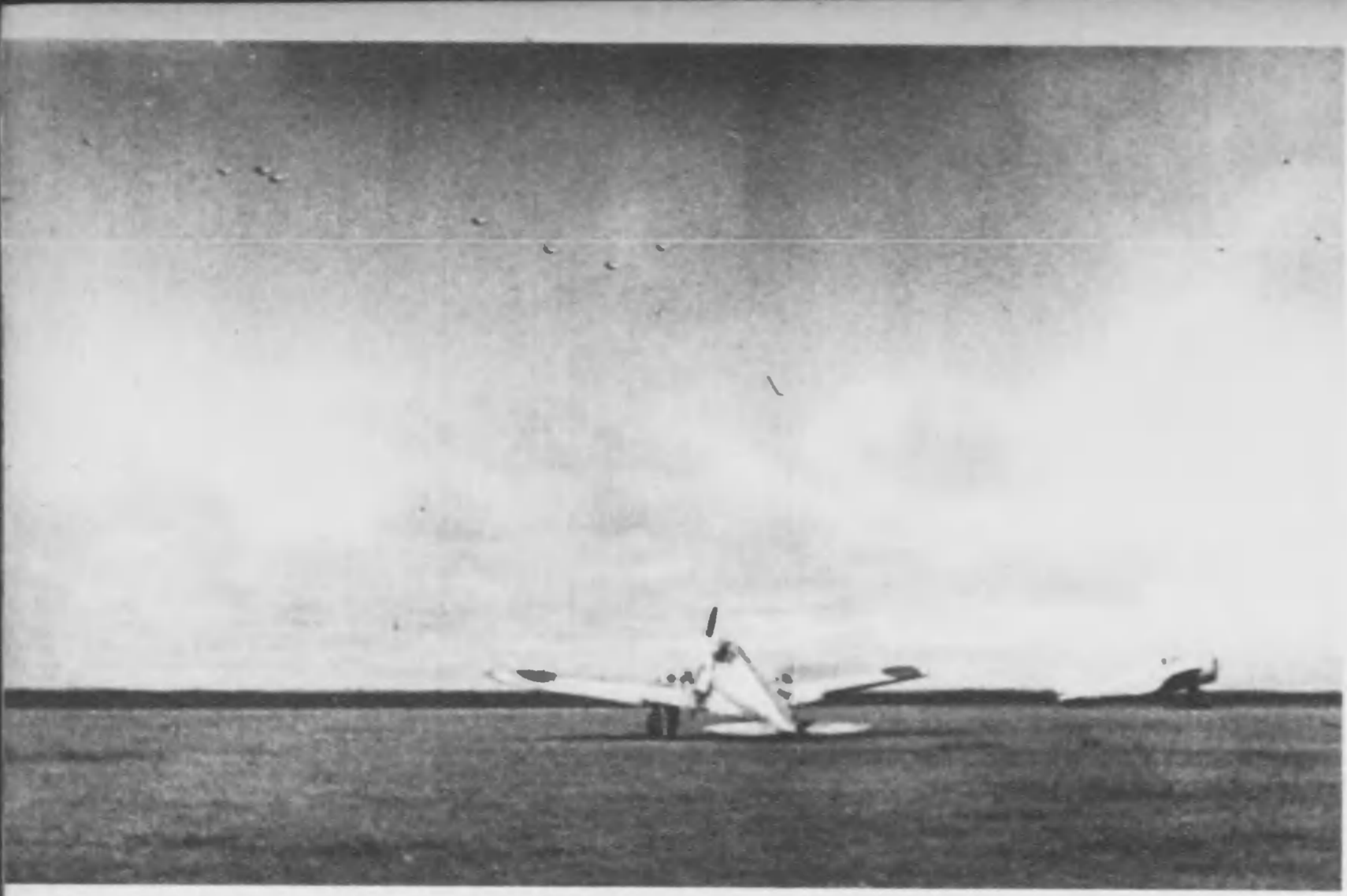
この外蒙ソ軍の執拗な不法行為は外蒙民族の内部に激怒を發したものであり、その後わが日滿軍の猛烈な反撃に對する報復手段と變つたが一面にはソ聯の使装による執拗な抗日戦とも見られる。

彼等が事變の起かくれて事實抗日戦に介入してゐる以上彼等の挑発的行動に對しては日滿軍はいつでも斷然これを懲罰する用意と決意を持つてゐる。

外蒙ソ軍殲滅戦



◁ 警戒を施し国境線前方を眺むわが重機



◁ わか陸の荒蕪の情景さよ。いま基地を羽ばたかんとする新鋭機



撮影 同盟通信社映画部



◁ 四十五か、S・Bか、なんでも飛んでこい。一機も見送らずまいと空遠鏡に光る眼。



◁ 断乎敵を撃退した重軍勇士も敵ひの合間に国境線附近の住民と和やかに無邪氣な一日を送ることもある。
◁ わか観測班は砂草地の丘陵線に陣れ観測に忙し。



TK3

機客旅型中

航空局の試作機成る

試作機成る



撮影
内閣情報部

↑
素材のエンジンは優良な部分の板を数枚カゼインではり合はせ、補木にかけて溶着させる。かうして造られた木製翼は金属のものに比べてやい重く、強みはあるが非常に丈夫である。

↓
主翼の骨組は完成に近い。わが民間飛行機製作に一輪機を對すべき試作機だけに一木の小骨、一枚の張板にも細心の注意が拂はれる。

↓
操縦室にあたる機首の部分は流線型にするため特にチヤールミン合金で出来てゐる。

事變下に最もふさはしい國産中型旅客機として航空局がかねて試作中であつた八人乗りTK3型機は、既に組立てを終つて各務ヶ原飛行場で試験飛行を行つてゐたが、優秀な成績を示したので今度東京飛行場に曉れの姿を現はした。

TK3型機は翼長十七メートル、全長二二・〇メートル、高さ三・〇五メートル、全備重量四、一〇〇キロ、四五〇馬力發動機二基を裝備して巡航時速二八〇キロ、最高時速三三〇キロ、航続距離八五〇キロの性能を持つてゐる。

この機の特徴は従來多くの飛行機に用ひられたジュラルミン合金を節約するため胴部の骨組など特殊な部分を除いては全部木製といふ點である。そして、外國産木材は之を排し、すべて北海道産エゾ松を使用してゐるから、材料は實に豊富で、材料の不足懸念な折から大量生産の目的に適つてゐる。而もこの木製

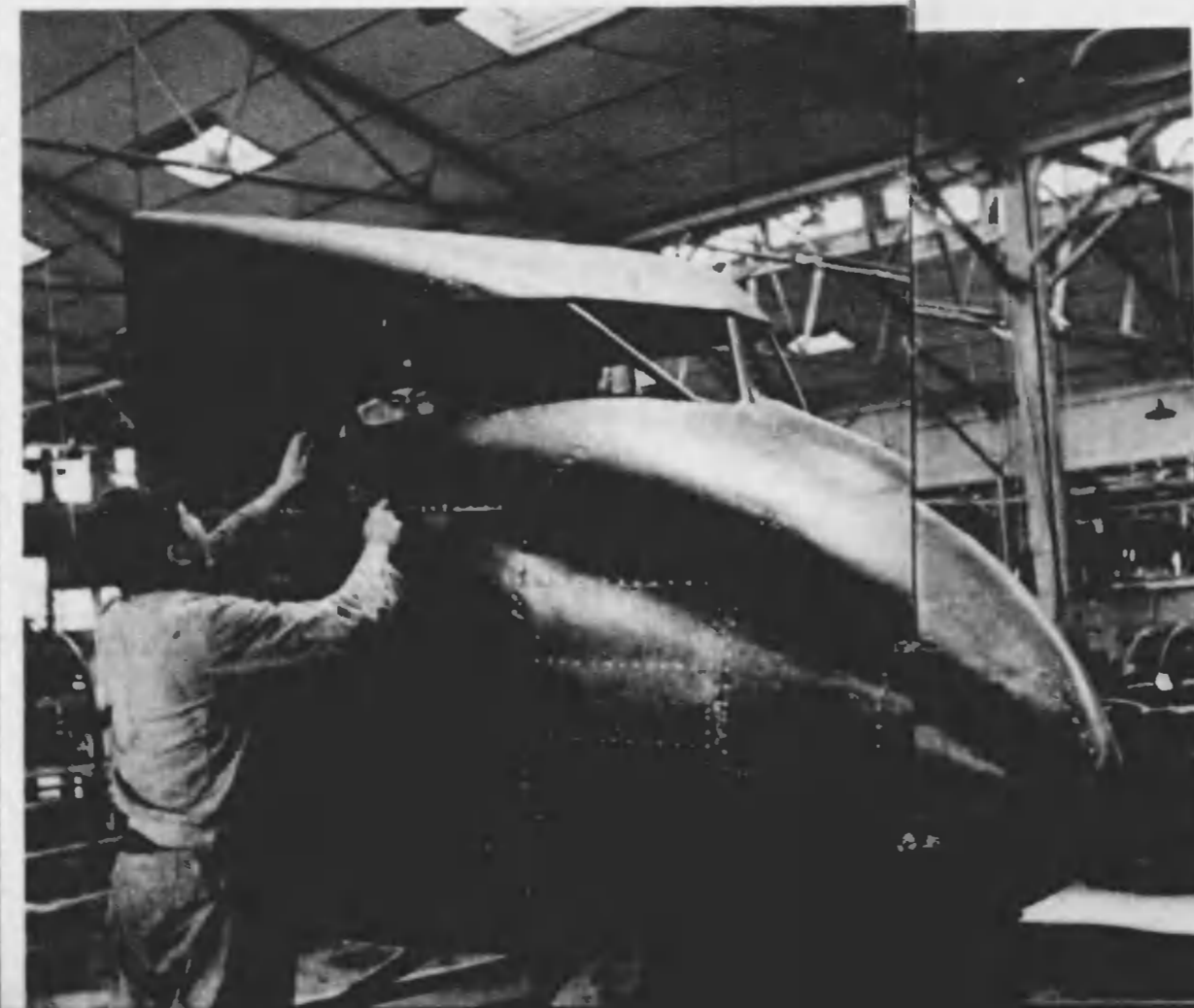
器材を以てその性能は従來の外國製中型機に比べて色々な點で優れてゐる。

例へば現在ローカル機に使用してゐる中型旅客機と比べてみると、

| | TK3型 | スーパードューセル | エンボイ |
|-------|-------|-----------|-------|
| 馬力 | 四五〇 | 三〇〇 | 二〇〇 |
| 座席乗務員 | 八 | 六 | 一 |
| 巡航時速 | 二八〇キロ | 二七〇キロ | 二七〇キロ |
| 最高時速 | 三三〇キロ | 三〇〇キロ | 二七〇キロ |

となつてゐる。又翼にはスロット、フラップ等の特殊の裝置が施されてゐて、比較的狭いローカル線の飛行場でも短かい滑走距離で離陸が出来、安全に着陸出来るやうになつてゐる。

↑
胴の骨組は特別の強度性を必要とするのでクロームニッケル鋼管を使用してゐる。





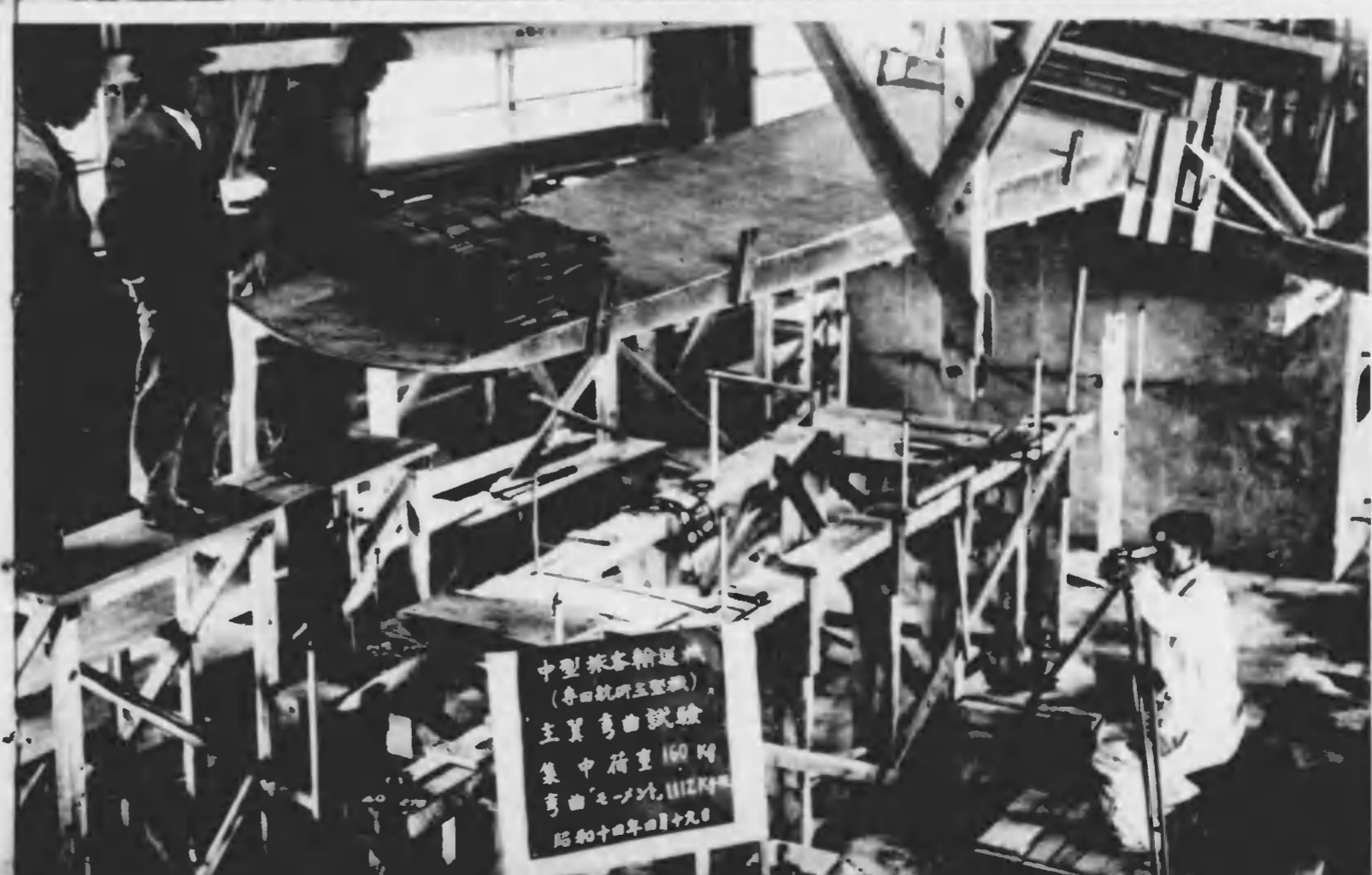
八つの旅客席はゆつたりと心地よく、防音装置が施されておるからプロペラの轟音に妨げられずにも話も出来る。タバコもめる。ローカル線用としては乗心地よかったです。

試作機はついに完成した。試験委員の合意一閃、プロペラは轟然と始動した。技術日本のはげむに、いまぞ双翼は雲空をにらんで緊張にふるふる。

發動機の取付けも終つた。複雑な配線も精密に行はれた。こんどはいよいよプロペラの取付だ。



航空機の
試作機



木製翼がどれ位の抵抗に堪へられるかどうかといふ強度試験は特に慎重に行はれた。

中型旅客輸送機
(春日航空五型機)
主翼弯曲試験
集中荷重160kg
弯曲モーメント112kgm
昭和十四年四月十九日



満蒙へ送る花嫁さん



- 1 應募者選考の最終検査は東京府内で行われた。体格の良いことは第一の条件でなくてはならない。
- 2 訓練所入所式は神前で行われ、所長さんからまづ開拓者の花嫁たるべき心得を諭される。
- 3 入所式がすむと、彼女たちはよこしまの習俗をぬいで早速モンペを縫ひにかかった。
- 4 今日梅雨晴れ、男々しくスボン、地下足袋、草蓑帽子姿で多摩河原の磯場へ。
- 5 この訓練所は男子の拓務訓練生が府下南多摩郡七生村へ移轉するまで訓練をうけておたが、彼等が開墾した地に實つた姿を彼女たちはとりん、の思ひをこめて切りとる。
- 6 あちらへ行けば東京で食へておたやうな贅澤なものはない。大根や芋を炊けば、そんな材料だけでも、単純な調味料だけでも美味しく夫君に食べさせてもらえるやうな腕前になつておきましょう。

撮影 古賀 乾一

大陸日本建設の前衛として満蒙の荒野に開拓の鎧を振つてゐる若し上の戦士に良い花嫁を世話したいといふ東京府学務部職業課の心づかひで、こんど東京市浦田區矢口町の多摩川河畔に滿蒙青年移民のための花嫁學校 女子拓務訓練所が生れた。

開拓者の良き妻たるにはまづ志操堅固で困苦に堪へ、農耕の技も出来ねばならないが、あの荒涼たる野に一輪のうるはしい花と開いて、楽しい家庭をつくるには、何よりも女らしいやさしさ、あた、かさをもつた人でありたい。

東京府のかうした希望にこたへて率先募集に應じ、試験に合格して訓練所に入つた第一期花嫁候補四十名はいま豊饒な多摩川河畔でまだみだり満蒙の新天地に想ひをよせ、まだ知らぬ未知の家庭生活を胸に描きつゝ、男々しい農耕に、経済、衛生の勉強に、或は料理や裁縫の稽古にいそしんでゐる。





武門の遺児おくる

東京第一寮

色もルタルも瀟洒な東京第一寮。遺児たちに光りを與へるこの寮の精神は棟下の八咫鳥にうきほりされ、寮生は足よりも誇りに校に向ふ。幸福な青春は地味な学生服につみきれない。

明けはなした窓から初夏の朝陽が附屬道場の新しい床、青い壁に照り映える。一斉起床の朝、寮の内外は賑一つなく、雀の鳴くのがきこえるだけ。敬虔な禮拜は皇大神宮に、宮城に、亡き父に。



満洲事變の後現役を退いた寮長、中村謙二
大佐は寮生が將來各方面に進出するのを一つの楽しみとし、血色のよい温顔にいつはの笑を湛えて、わが子らの成長を見まもつてゐる。

總務財団法人奨進會の東京第一寮は他の東京第二と、京都、大阪の學生寮にさきがけて、東京杉並區馬橋に木の香も新しく六月はじめ落成した。この寮は、あたゝかい家庭的な敷居の裡に、日清、日露兩戦役から今支那事變までをよくむ戦功軍人の子弟で軍人奨進會から學費を給與され専門學校程度以上の學校に在學する學生たちが、揃つて仲よく賑ましあひ遊やかに學び育つてゆくやうにと建てられたものである。

帝大をはじめ各大學、専門學校に通學する寮生の學徒たちの中には、前記戦死者の遺児のほか、傷殘軍人の給費子弟や、希望によつて在外現役軍人の子弟もふくまれてをり、武門の子弟の編成として非常な期待がかけられてゐる。そしてすでに入寮した廿八名の學生は眞の親代りたる「寮の父」陸軍大佐中村謙二氏の薫陶の下に、將來父におとらず皇國日本の爲に盡す日を片時も忘れず、懸命に學んでゐる。

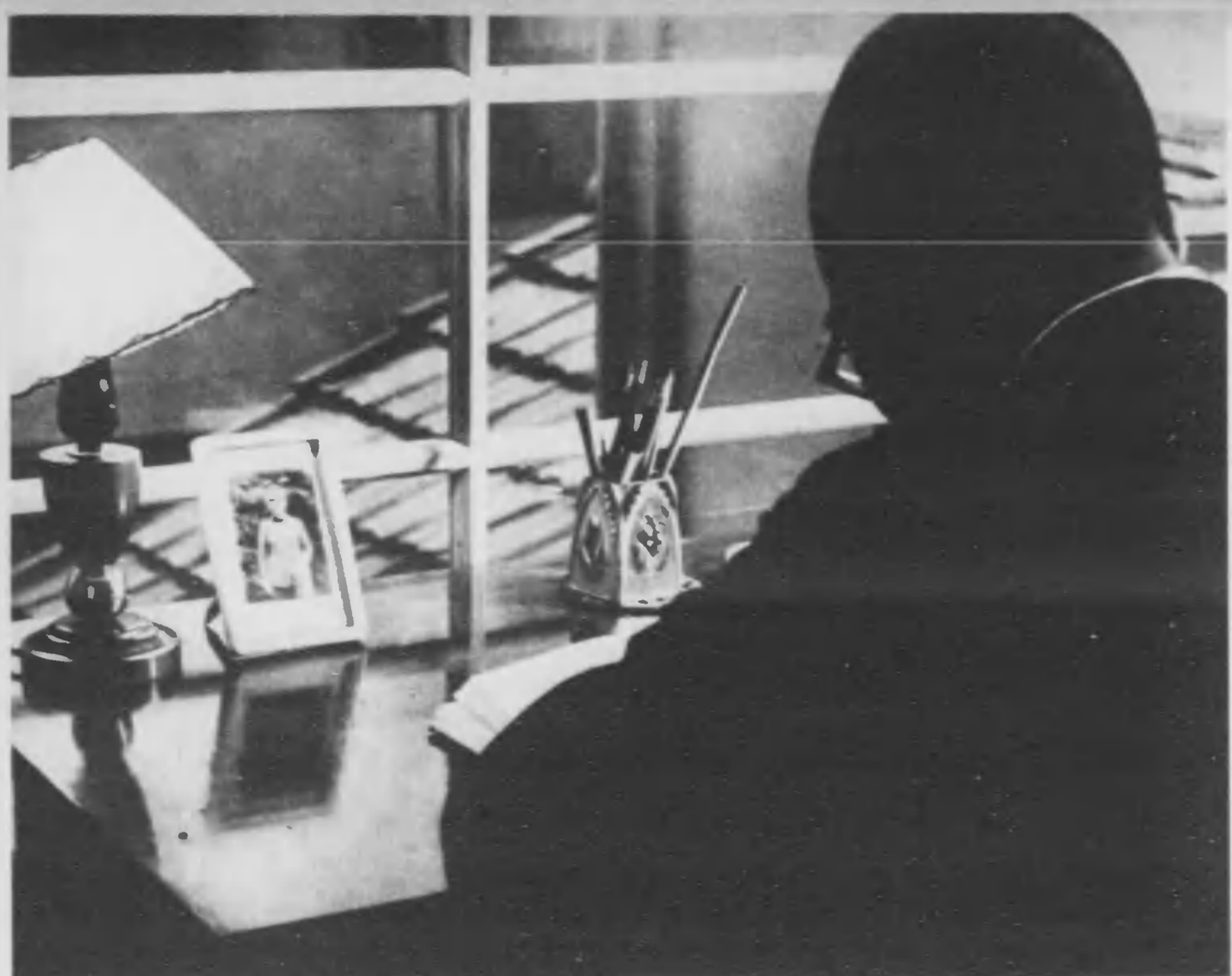


撮影 吉田 榮

午後六時までは學生たちは皆かへつてくる。和やかな家庭的な夕飯の食卓を皆で囲み楽しい話題がはつむ。それからはほとんど各自の四疊半の居室で勉強がつけられる。就寝前の夜の點呼まで。

今事變、中支戦線に華と散つたわが父は今ぞ机上に、朝な夕な勉學にいそむむ眞摯な姿をじつと見てゐる。亡き父の遺志はきつと立派に果してみせよう。その肩字にはこの自信、この覚悟。

夕食までのひと時、學生たちは寮内の弓道場で、剣道場で、汗にまみれて身體をきたへる。今、友だちの朗らかな聲援をいつぱい浴びて、柔道場の片隅で美術學校の建築科と早稲田の法科の素人角力がはじまつた。



信 通 外 海



ユニオン旗ハウル殿下
ドイツの荒鷲を御見事

ユニオン旗ハウル殿下は六月一日オランダに下御同様に、マルコヴィチ外相等を帯同してベルリンに御到着、二日、ヒトラーと懇談し、三日、重要会議を遂げられたが、次いで三日、ゲーリング空相（中央）の案内でベルリン郊外リヒトホーフェン飛行場を御見學遊ばされた。左端ハウル殿下。

ワシントン御訪問のイギリス皇帝
即位後例のカナダ御訪問を行はせられたイギリス皇帝ジョージ六世陛下並びにエリザベス皇后は、六月八日、特別列車で米首都ワシントンに到着遊ばされ、出迎へのルーズヴェルト米大統領と御同道、群衆歡呼の禮を御都合に入らせられた。

東京市長からニューヨーク市長へ
ニューヨークの萬國博へ日本を結ぶ親善の聖火を傳達した月本王子は、去る六月七日、ニューヨーク市長フィレロ・ラガーディア氏を萬博内のサマー・シティー・ホールに訪ね、はるく、頼母木東京市長から託されたメッセーヂと美しい日本人形とを贈った。寫眞は右からラガーディア市長、月本王子、若杉ニューヨーク萬博日本委員。



佛ジョッフル元帥銅像成る
歐洲大戦當時勇名を馳せ聯合軍側の士氣を振ひたし、せたフランスの名將、故ジョッフル元帥の銅像が、全歐に戦争の危機みなさる時、六月十日、パリのシャン・ド・マルス廣場に竣工、この日除幕式を期して、佛陸軍の精銳ガルニゾン部隊は故元帥の前に大分列式を展開した寫眞はタンク隊の行進。

嬉しい夏、
ベルリン子の納涼より
暑いので通るドイツ人にも茶氣はある郊外の湖へきても、泳いでゐるばかりちやつたらないと茶目なベルリン子が考へ出したのがこの納涼セット、壁まで水につかりながらカルタがきれ、レモン水が



東京週報 昭和十三年七月十一日 第三千七百七十七号



尊い勤労!
強健な歯と身体で!!



ムシ歯の絶滅へ!
健康強化へ!
強健な歯と身体は勤
勞の根本です。それ
は先づ薬用クラブ歯
磨で大切な歯を護つて下
さい! 口中のバイキ
ンを完全に浄化すると
共に、薬効成分がしみ
込んで歯や歯ぐきを強
化しますから、
ムシ歯や歯槽膿
漏を防ぎ、歯と
身体を積極的に強化す
るのです。



薬用 磨歯ブラク

内閣印刷局印刷発行

(何倍も歯磨き・A4サイズの歯磨き)